

軽度発達障害児特別教育配慮の陳情

はじめまして。

私は、文化塾&フリースクール代表の遠近喜久（とおちか よしひさ）と申します。現在 県立逗子高等学校英語科非常勤講師をしております。また青少年指導委員を務めております。

1. 陳情の要旨

(1) 別紙2枚目をみてください。（この資料は個人情報なので、取り扱いには注意してください）

このような生徒（オール1に近い生徒）はクラスに5% 平均評定「2」を下回っている生徒は、10%ほどいます。これらの成績結果は、生徒の努力不足によるものなのか？軽度の発達障害を持ったものなのか？ それを見極め、よりよい教育を生徒に提供することの要望。

(2) ADHD・LD・HA・ディスレクシア児などの対応：専門家諮問・対応機関を設置

2. 陳情の理由

(1) 添付した生徒はまったく、教育配慮がされておられません。（母親からの話ですが） いじめ・などから学校の出席が少なく、より勉強についていけない。現在の教育システムでは、このような生徒をあまりにもないがしろにし過ぎています。

(2) もっと民間人採用をし、きめ細かい教育システムを構築すること。（三浦市独自の教育システムを構築）現教員を中心に・・・。

3. 提案事項

(1) 城ヶ島ユースホステルのような場所を、特別教育支援学校にする。

(2) 非常勤講師（元教員など）などを採用して、今まで以上にきめ細かい教育システムを構築する。

(3) 保護者ボランティアの協力

(4) 国語・算数の徹底的・かつ重点的な学習

平成20年11月27日

三浦市長 吉田 英男 様

住所 三浦市三崎町六合 658
名前 文化塾&フリースクール代表
遠近 喜久